

2013 年新年のご挨拶

在メルボルン日本国総領事 側嶋秀展

JCV 会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年一昨年に続き、メルボルンが世界で一番住みやすい都市に認定されましたが、私は、その「住みやすさ」に、5月のJapan FestivalなどのJCVを始めとする邦人の皆様による文化行事や当地日系企業の経済活動が貢献している面があると確信し、様々な機会にそのことを申し上げてきました。

昨年は、日本とビクトリア州との間で、愛知県知事のビクトリア州来訪を始め多くの往来や交流があり、オーストラリアで最初の本格的な日本美術館として、NGV内にポーン・ガンデル日本美術ギャラリーがオープンしました。

オーストラリア政府はアジアの世紀におけるオーストラリア白書を発表し、日本語を4つの最重要外国語の1つとす

るなど具体的なアジア重視政策を示しました。

現在日本においては、昨年末の衆議院選挙を経て成立した政権が、直面する課題に取り組んでいます。

このような状況の下で、当総領事館としては、平成25年、2013年における日本とビクトリア州との関係の一層の発展のため、努力していきたいと思っています。また、当総領事館の適切な行政サービスの実施に努めていきたいと考えています。これらのため、ご意見をお寄せいただければ、検討し、可能なものから実施していきたいと思っております。

年初に当たり、JCV会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



JCV 会長挨拶 トニー・プレストン

JCV 会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

2012年、JCVは地域社会の日本人永住者を代表する一番手の組織として移民博物館のSWEETS祭りと展示(2013年5月31日まで)の企画に参加し、ムーンパレード、運動会、2012年ジャパンフェスティバル、邦楽コンサート、ほとんど毎週の文化サロンや落語家・笑福亭笑子のHAPPY寄席も催しました。これはもちろん有意義なことですが、JCV会員の参加が少なかったのは残念です。

先日受け取った会員名簿の中の半分以下しか会っていないです。その中に現役員も含まれています。長年に渡って我々役員は毎年の行事をこなすだけで精一杯でしたので次の世代の新役員や新会員を養うことにほとんど目を向けられませんでした。又、こういう行事を行っても会員増加に繋がりません。

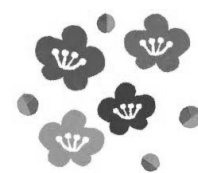
もちろん、会費を払ってニュースレターを貰うだけの会員

の存在もよろしいのですが役員になったり、色々な行事に参加して下さる会員が大勢いないと、これからのJCVが不安です。

もう一つの懸念は、会員の平均年齢が年々上がって行きます。若者向きの行事も結構あります。しかし、新しい若者の入会に繋がりません。

どうすればいいでしょうか？提案や意見のある方、是非役員に教えてください。でも他人任せにははいけませんよ。これからもJCVが、もっともってあなたの住みやすいメルボルンに貢献出来るように手伝ってくださいますようお願い致します。

年初に当たり、JCV会員の皆様と御家族のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



2013 年ジャパンフェスティバル実行委員長 永嶋実

会員の皆様へ

新年明けましておめでとうございます。

実行委員長就任の挨拶と、JF2013に向けての抱負を少し述べさせていただきます。

今年で第14回となります。JFは、JCVの最大規模の行事ですが、毎回、半年近くの時間がその準備に当てられています。もちろん、会員の有志が中心なり、100人を超える一般ボランティアの応援をいただき、これまでやって参りました。しかし、JFが終わると安心感、満足感と同じぐらいの疲労感も目立ち、大変だと言う声も毎年聞かれています。

最近では他にもJFに似た催しものも開かれています。日本文化の紹介パイオニアとして、これからもJCVのJFは頑張って、何とか継続して行かなくてはと思っています。それには、もう一度原点に戻り、まずは会員が足を運んで楽しめるJFでなければならぬのではと思っています。

これからもJFを通じて、日本文化の紹介と日豪両国の

友好に少しでもJCVが役に立てれば嬉しいし、あまり利益にとらわれず、気楽な気持ちで準備と運営に当たれるJFにしたいと考えています。

毎年毎年、似たような内容のJFにも拘わらず、会議では同じことが議論されて来たように思われます。特別な企画を除けば、そうした議論はもう必要ないと思いますので、今年度はもう一度マニュアルの見直しをして、より簡素化を計って準備に当たっていきたく思います。

幸い、昨年の殆どのメンバーが今年も昨年同様の係を引き受けてくれましたので、あまり疲れない実行委員の行動は可能だと思います。

最後に当日だけでも結構ですので、会員の皆様の一人数でも多くの協力をお願い致しまして、新年の挨拶とさせていただきます。